

はとり
「羽鳥湖畔散策道」

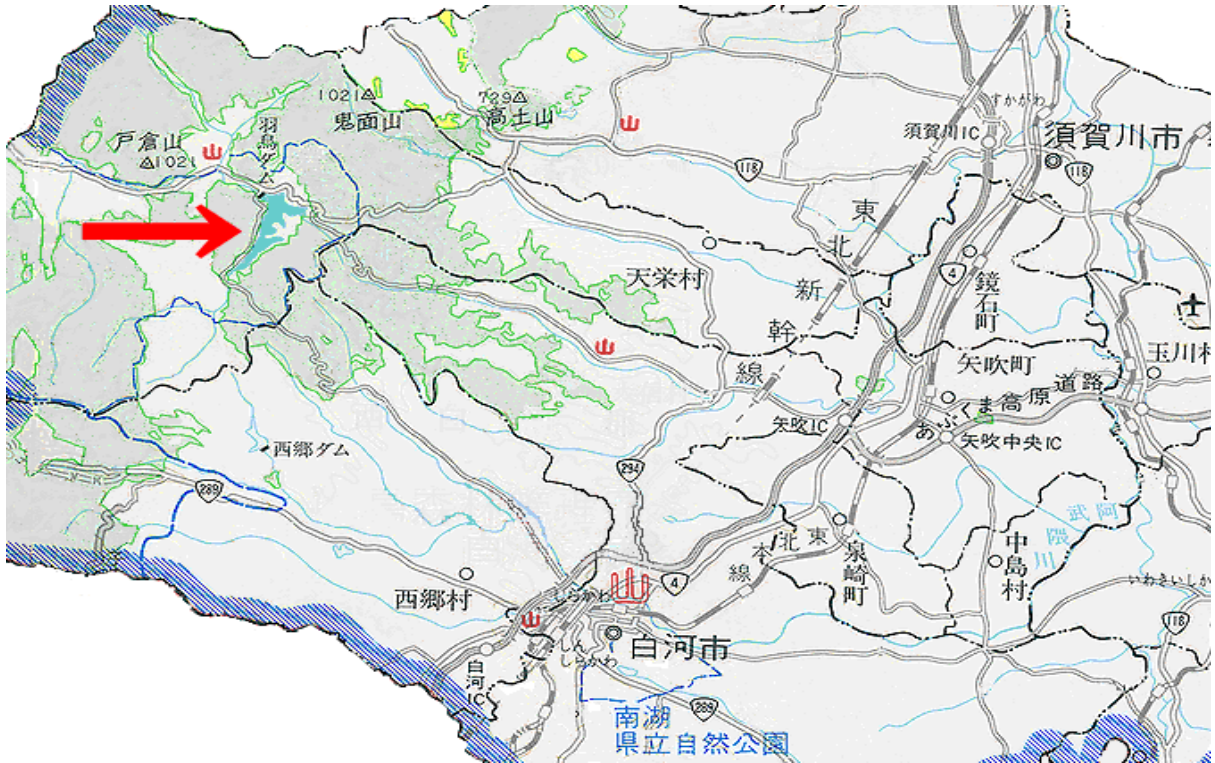
(遊々の森)

所在地	福島県岩瀬郡天栄村大字羽鳥字芝草2-4
面積・延長	遊歩道 往復 約3.0km
アクセス	東北自動車道・白河ICより国道4号を福島方面へ。 子安森交差点を左折し、県道7号経由で羽鳥湖右側のキャンプ場。 東北自動車道白河I.Cより車で約30分。 ※大型バス可。
特徴	森 林 ①コナラ等の広葉樹林と、カラマツ等の針葉樹林。 ②「サイクリングロード」、「やすらぎ橋」。
	そ の 他 展望広場、林間広場。
標準プログラム概要	名 称 遊々の森「体験学習」
	所要時間 往復約1時間30分
	適 期 9月～10月
	概 要 等 ・聴診器を使って樹木の音を聞く。 ・遊歩道を歩き、各々で気に入った形の落ち葉を拾う。 ・林内の樹木について樹種ごとに説明。(5種類程度) ・途中、15分程度休憩し、その間、森林・林業等の説明。 ・林間広場で、聴診器で聞こえた音の批評。 ・遊歩道で、拾った落ち葉の木の名前を調べる。
そ の 他	・コース内にトイレ有り。
問い合わせ先	福島森林管理署白河支署 TEL 0248-23-3135 FAX 0248-23-3137 電子メール shirakawa_postmaster@rinya.maff.go.jp

位置図

（「羽鳥湖畔オートキャンプ場」には）

東北自動車道・白河 IC より国道 4 号を福島方面へ。子安森交差点を左折し、県道 7 号経由で羽鳥湖右側のキャンプ場。東北自動車道白河 I.C より車で約 30 分。



（遊歩道見取り図）



「羽鳥湖畔オートキャンプ場」



(財)天栄村振興公社が運営する。目前に村のシンボル「羽鳥湖」を望み、高原の自然を満喫できます。オートキャンプサイト45区画の他、バンガローやレンタサイクルなどが完備されています。周辺には、羽鳥湖畔サイクリングロード、やすらぎ橋、その他にもテニスコート、ゴルフ場などレジャー施設がありリゾート感覚のキャンプが楽しめます。

「羽鳥湖湖畔散策道」



平成14年に、「ふくしまの遊歩道50選」に選定されました。「ふくしまの遊歩道50選」は、「福島民報新聞社」の創刊「110周年記念事業」の一環として行ったもので、100を超える候補の中から県民投票で上位50に選ばれた遊歩道と選定委員会推奨の10箇所の遊歩道からなる。豊かなふるさとの自然を守り、育て、ふれあいを深めながら未来に伝え残していこうという大きな目的があります。

「サイクリングロード」



約8km のコース。羽鳥湖の風を受けながら、コナラやミズナラなどの天然生林の中を進む林間コース。コース内には吊り橋「やすらぎ橋」があり、自然を満喫できます。また、「福島の遊歩道50選」にも選ばれており、四季折々の自然を楽しみながらトレッキングすることもできます。



「やすらぎ橋」



平成14年に「地域用水環境 整備事業」により完成した羽鳥湖湖畔にある吊り橋です。駐車場から遊歩道を歩き、吊り橋を渡ると、羽鳥湖の全貌が見晴らせる展望広場に行くことができます。吊り橋のたもとのピクニック広場や林間広場では、芝生の上でのんびりくつろぐことができます。

「鶴沼川」



鶴沼川は、県の南西部の岩瀬郡天栄村と南会津郡下郷町にまたがり、大白森山、小白森山、二岐山、大戸岳等標高1,500m以上の急峻な山岳地帯を源に、阿賀川の合流点を下流端とする溪谷です。

上流部は羽鳥湖及び周辺の高原色に富んだ景観を呈し、下流部は、奇岩、絶壁の溪谷美を呈しています。

「カラマツ人工林」



※カラマツ 《マツ科・落葉高木》

各地の高海拔地域に広く植林されている。樹高は30m近くになり、直径も1mを越えるものがある。葉は線形で長さ2~3cm。花は5月頃に咲く。和名は葉の付いた様子が唐文様に似ているからともいわれる。秋には黄葉し、春は新緑が美しい。木材利用が逼迫した時期には寒冷地での植林樹種として利用された。このため、中部地方以北ではあちこちに人工林が存在する。北海道にも明治以降大量に植林された。

「展望広場」 ※羽鳥湖一面が展望できる。



周囲の湖畔にはニッコウキスゲなどの湿原植物の群落やモリアオガエルの生息地があり、絶景の景観を誇る観光地として知られています。

※羽鳥湖

鶴沼川をせき止めて造られた「羽鳥湖」は、周囲 16Km、最大水深 31.2m、総貯水量 2,700 万 m^3 の人工湖です。水不足に悩む矢吹ヶ原一帯のかんがい用及び発電用として、鶴沼川をせき止め約15年の歳月をかけて昭和31年に完成しました。以来、村を代表する豊かな自然のシンボルとして親しまれています。「羽鳥湖」の名前の由来は、ダムを造るにあたってダムの底に沈んだ羽鳥集落からつけられています。



「林間広場」 ※ここで「森林教室」を。



「村道1号線・サイクリングロードへ」 ※往復コース折り返し、片道コース終点



注意事項

※この案内は、「羽鳥湖畔オートキャンプ場」から、「やすらぎ橋」を經由し、「尊堂号線」までのコースを紹介しました。所要時間として約45分程度を見込んでいます。往復の場合90分程度で計画。

概ね平坦地が続き、対象は小学校中学年から実施可能。

